

ICT活用教育アドバイザープロフィール

やまなか あきたか

山中 昭 岳



所属・役職等

学校法人佐藤栄学園 さとえ学園小学校

略歴

【公立校教員】 1996～2002年、2004～2006年：和歌山県熊野川町立（現 新宮市立）熊野川小学校 教諭
 【内地留学】 2002～2004年：鳴門教育大学大学院 修了
 【国立校教員】 2006～2011年：和歌山大学教育学部附属小学校 教諭
 【私立校教員】 2011～2016年：関西大学初等部 教諭
 【私立校教員】 2016年～：さとえ学園小学校 主任

ICT活用教育アドバイザーとしての対応可能分野

教育情報化 ビジョン 策定	推進体制 /組織	端末整備 (計画・仕様・ 見積・調達)	ネットワーク (計画・仕様・ 見積・調達)	セキュリ ティ	クラウド活 用・ID	オンライン 学習
◎	○				◎	◎
ツール・コ ンテンツ	ICT活用	研修	人材 (サポーター・ ICT支援員)	校務支援	特別支援教育	
○	◎	◎	◎			

対応可能学校種

小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校
○	○	○	○	○	

これまでの主な自治体・学校における教育情報化に関する支援・助言実績

個人持ちの一人1台デバイスの取り組みを3年前からはじめ（25年前から一人1台実践）、授業での活用はもちろんのこと、ペーパーレス化（手紙、連絡帳、学習プリント、宿題等）、教職員の働き方改革としての活用等、なくてはならない存在となっている。また、導入時のトラブルを回避する「レベルアップ型ルール」を作成し、多くの自治体、学校から問い合わせがあり、情報を伝えている。本アドバイザー事業では、10月現在2つの自治体、3つの学校のサポートに入っており、その他講演、研修を各地で行っている。レベルアップ型ルールでは20ほどの教委、学校へのサポートを行っている。